

学生：大隈 藤平（獣医学科3年）、桑原 拓也（動物応用科学科3年）、岡田 橙汰（動物応用科学科3年）
担当教員：松井 久実（生理学第一研究室）

研究の背景と目的

野外調査を通してオオサンショウウオの生態や魅力に触れ、オオサンショウウオの生活圏における地域社会の課題、オオサンショウウオと野生動物との関わり、地域の未来について考え、アクションプランを立案する課題解決プロジェクトである。

オオサンショウウオは、特別天然記念物であり、保全を推進すべき存在である。しかし、オオサンショウウオの生息域での人口減少の課題がある。生息域での里山を保ち、豊富な餌資源を維持する必要がある。人とオオサンショウウオが共存するためのアクションプランを全世代間で検討していく必要がある。

研究・調査方法

- 前年度の研究成果を把握し、大サンショウウオに関する基礎的な内容を野外調査に赴く前に学習する。
- 春と夏に島根県美郷町でオオサンショウウオを捕獲し、個体情報やサイズ測定、エコー検査等で各個体の行動履歴や身体的な変化を記録する。
- 持ち帰ったデータと現地で学生が感じた内容を発信するための発信方法、全世代が、オオサンショウウオに関心を持つためのアクションプランを立案する。



オオサンショウウオ Giant salamander
Andrias japonicus



野外調査でのサイズ測定、身体的変化の確認

結果と考察

- データからの行動履歴、外傷の有無、エコー検査からの産卵の可能性等を学生が理解し、オオサンショウウオの保全にアプローチできる方法を模索する。
- 前プロジェクトでオオサンショウウオの認知度に世代差があることが明らかとなったため、大学祭でのポスター配布、クイズ等で、よりオオサンショウウオの認知度のばらつきを明確に把握した。

オオサンショウウオクイズとアンケート結果 (2024.10.26-27 麻布大学大学祭で実施)

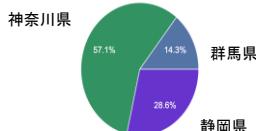
オオサンショウウオは何類(何の仲間)でしょう。 オオサンショウウオの食性(食べるもの)は何でしょう。



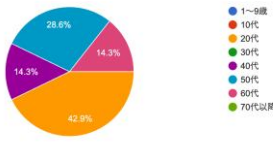
これから

今回の研究において、全世代でのオオサンショウウオの認知度について多くのデータを収集することができた。また、大学祭でのポスター配布、クイズを通して、多くの人にオオサンショウウオに対しての興味・関心を持ってもらうように情報を発信することができた。今後は、情報発信後の全世代でのオオサンショウウオに対する関心の変化、生息域での人口減少の解決策、里山を維持するために我々が行なっていくべきアプローチを模索していくことを期待する。

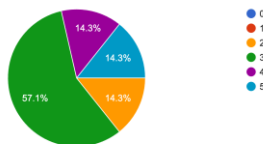
お住まいの都道府県を教えてください
7件の回答



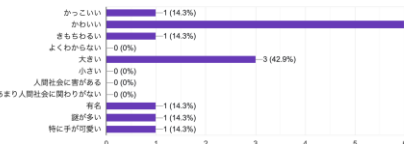
おおよその年齢を教えてください
7件の回答



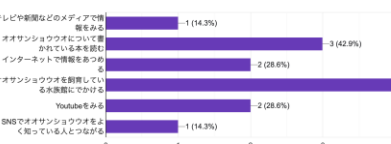
オオサンショウウオクイズの得点は何点でしたか。方.は、いちばんはじ
7件の回答



オオサンショウウオについてどんな印象を持って...か?当てはまるものをすべて選んでください。
7件の回答



オオサンショウウオの情報をさらに知るにはどうしたいですか。(複数選択可)
7件の回答



首都圏でオオサンショウウオを飼育展示する動物園水族館を選んでください。(複数選択可)
7件の回答

